

～どんぐり倶楽部の良質の算数文章問題～

どんぐり問題

5MX

小5向け100題：5MX00～5MX99

小学校

年 組 番

名前 _____

<使用方法と使用上の注意>

■使用上の注意

- 1.切り取って大きなノート（クロッキー帳・大を推薦）に貼って使います。
- 2.全く知らない語句だけは教えます。他は完全にノーヒント：「こうしたら見やすいよ」も×。
- 3.読む練習ではありませんので、読めても、低学年では読んであげる方が効果的です。
※読むことが好きで、取り組み状態が良くなる場合は、自分で読みながらで結構です。
高学年では、黙読しながら解いていくように、徐々に環境を設定してあげて下さい。
- 4.1週間に1～2問が最適。
※量ではなく質のみが重要：この1～2問を「ゆっくり、ジックリ、丁寧に」自力だけで楽しく取り組めるように、日常生活を丁寧に味わいながら過ごすことが学力養成の大前提となります。
- 5.宿題も含めて、高速・大量・暗記・反復学習との併用はできるだけしない。
- 6.必ず絵(図)を描いて、目で考える。
- 7.暗算はしないで、筆算を書く。暗算は「10の補数と九九」に限定。
- 8.どうしても解けなければ、「分からん帳」へ移動
→長期休みの時に再挑戦。（夏休みの学習に最適）
※完答作品を抜いていくと自動的に残った部分で「分からん帳」を作ることできます。
- 9.直ぐには分からなくても、声に出して「分からな〜い」とは言わない。まず、描いてみる。
※思考の忍耐力を育てることが大事：「分からない」は思考を停止させる命令の言葉となる。

■使用方法

- 1.読むのは1回。一行ずつ、「読んで描く、読んで描く」ことが大事。
*線分図は、最も応用の利かない絵図ですので、低学年では使わない。
- 2.絵図を描けない場合や、分からない場合は、キチンと間違っ「分からん帳」に入れ、後日、挑戦します。（長期休みに利用されることをお勧めします）
- 3.消しゴムは絶対に使わない。
- 4.分かっても絵図を描く。
*絵図を楽しく描く事が、最も効果的な思考回路養成になります。
- 5.描いたら文章は見ないで絵図だけで考える。
*絵図を参考にして頭で考えるのではなく、絵図そのもので考える。
- 6.答えが見えるように絵図を描き直す。
- 7.答えが出たら（見えたら）計算して確認する。
- 8.要求されている設問内容に合わせて丁寧な計算式を書く。
*計算式は算数・数学の言葉なので過不足無く書き出す。
- 9.答えは計算式とは別に単位に注意して書き出す。
*答案用紙には「絵図・筆算・計算式・答え」が必要ですが、小3までは絵図だけでも結構です。
計算に頼る傾向がある場合には、簡単な数字の問題を使い、式の使用を禁止します。

※どんぐり問題（どんぐり倶楽部の良質の算数文章問題）は、【0MX：年長向け～6MX：小6向け】となっていますが、内容的には学年分けにこだわる必要はありませんし、問題を解く順番も気にする必要はありません。

※学年配当漢字以外の漢字使用や、重複問題、単位の変更（匹→人）、該当学年では習わない大きな位の数字なども意図的な配慮ですので、変更しない方が効果的です。

* Good Education with Smart Learning : ゆっくり、ジックリ、丁寧に *

<5MX00> 月 日 ()

ムーリー君は1時間で20cm進み、ローリー君は2時間で50cm進みます。ムーリー君は5m離れたお店へ、ローリー君は6m離れたお店へそれぞれお使いに行きます。では、どちらがどれくらい早く帰ってくるでしょうか。

..... (キリトリ線) ...

<5MX01> 月 日 ()

今日はカタツムリのムーリー君の誕生日です。今年は大好きな紫陽花(あじさい)の葉2枚と、輝(かがや)く雨の滴(しずく)6滴(てぎ)が買える280円の商品券3枚と、同じ紫陽花の葉4枚と輝く雨の滴5滴が買える350円の商品券2枚をもらいました。この商品券の金額からの紫陽花の葉1枚と輝く雨の滴1滴の値段を考えてみましょう。

..... (キリトリ線) ...

<5MX02> 月 日 ()

右隣(みぎどなり)に住んでいるガメラ君は昨日UFO(ユーフォー)2機とヘリコプター1機を530億円で買いました。左隣(ひだりどなり)のギャオス君は同じUFO1機とヘリコプター3機を340億円で買いました。評判(ひょうばん)が良いので、明日、僕はUFO5機とヘリコプター5機を買うつもりです。何円用意する必要があるでしょうか。

..... (キリトリ線) ...

<5MX03> 月 日 ()

12と42の最小公倍数を分母、最大公約数を分子にした分数と、4と28の最小公倍数を分母、最大公約数を分子にした分数とを足すと幾(いく)つになりますか。

..... (キリトリ線) ...

<5MX04> 月 日 ()

今日は学校でバザーを開催(かいさい)します。みんな一つずつ不要な物を持って来ます。バザーでは、自分が売りたい値段の1/5(5分の1)をバザーの利益(りえき)として上乘せして売ることになっています。桜子(さくらこ)ちゃんは、昨日まで使っていた「自動で勝手に宿題(しゅくご)しますマシン」をバザーの利益を加えて690万円で売ることになりました。では、桜子(さくらこ)ちゃんが売りたいと思っていた値段は幾(いく)らだったのでしょうか。

..... (キリトリ線) ...

<5MX05> 月 日 ()

朝太郎(あしたろう)は、朝のコーヒーを飲んでいる時に、ふとアメを食べたくなり200秒で11個のアメ玉を作る事ができる自動アメ玉製造機(てうぞうあめたませいぞうき)を発明(はつめい)しました。それでは、この製造機が2時間で作る事ができるアメ玉の数と、その数の百の位の数字を十の位にして、十の位の数字を一の位にして、一の位の数字を百の位にした数の差(さ)は幾(いく)つになるでしょう。

..... (キリトリ線) ...

<5MX06> 月 日 ()

朝早く目覚(めざ)めたハムハムは、どういうわけか、突然(とつぜん)もっと筋肉(きんじく)を付けようと思い、どうしたら筋肉(きんじく)が付くのかを色々(いろいろ)と調べました。その結果(けいこ)筋肉豆腐(きんにくどうふ)の1/2(2分の1)が蛋白質(たんぱくしつ)で、その蛋白質の1/2(2分の1)が筋肉になることをつきとめました。では、100gの筋肉を付けるには筋肉豆腐(きんにくどうふ)を何g食べるとよいでしょう。